町民の声 届け！

令和7年度の決算審議は3日間（9月28日・29日・30日）行われ、239項目の質疑があった。その中でも令和9年度予算に反映すべきと考えた32項目について、議員全員でその内容を討議し、全会一致となった「4項目」を町へ提言した。議会としても今回が一期4年任期の最終年度の「提言」となる。この4年間で議会からの政策サイクルを回しながら、町民の声が、予算にどう反映できたのかをあわせて検証する。

過去４年間の「議会からの提言」は予算にどう反映されたか？



■寄居駅南口旧ライフ跡地活用
令和５年10月・令和６年10月に提言→民間企業間の取引が成立し、令和９年度中にオープン予定

■町道整備
令和５年10月に提言→令和６年度予算に反映
協働の道づくり事業補助金（生コン支給）増額

■路線バス（寄居駅南口乗り入れ）
令和６年10月に提言→令和７年度予算に反映
県北都市路線バス維持対策協議会へ正式に要望書を提出

■体育館へのエアコン設置
令和７年10月に提言→令和８年度予算に反映
総合体育館・アタゴ記念館及び３中学校設置への設計料の予算化



民間企業が発表した再生計画資料の一部

寄居スマートIC 関連道路整備

物流の効率化や地域産業の活性化に向け、国道254号へのアクセス道路について、県道や町道の拡幅・整備に向けた関係機関との協議・検討を。



国道254号へのアクセス道路の整備を求める

空き家対策

防災、防犯、衛生、景観への影響を踏まえ、空き家の実態把握や所有者への指導、相談体制の充実、除却・跡地活用など、空き家率の低下に向けた対策を。


実態把握や相談体制など空き家対策を求める

子どもが安心して遊べる屋内遊び場の整備

児童館が利用できない現状を踏まえ、既存公共施設や小学校跡地の活用も視野に、財政負担に配慮しながら、子どもが安心して遊べる屋内遊び場の整備を。


小学校跡地の活用も視野に整備を求める

投票環境整備

高齢者や障害のある方など、移動が困難な町民への投票支援や移動式投票所の導入を検討し、電子投票の費用や運用上の課題について調査研究を推進すべき。



誰もが投票しやすい環境づくりを求める

最後に

町への提言は「良い町をつくる鍵」。私たち議会は、出して終わりにはしない。次の扉を開くために。